

夜須支所管内より



自家製オリジナル商品も好評です♪ 農産物直販所「やすらぎ市」 店主：澤田 由賀さん (左)

道の駅やす内にある農産物直販所「やすらぎ市」。夜須町のブランド品目であるルナピエナスイカ・エメラルドメロン・フルーツトマトなどを、地元農家やJAと協力し、地域一体となりPR・販売しています。『キッチンマーメイド』のロゴが付いた手作り加工品や自家製パンなど、オリジナル商品も大好評☆ もちろん、地元産の食材を使用しています! お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りくださいね♪



香美地区からこんにちは 今月の○○気になる人

お気に入りの1枚をご紹介します! 西村 光男さん (62)

香美地区 園芸部の会計、そして、やっこねぎ部会の部会長を務める光男さん。今回は、JA集出荷場の作業員さんなどと慰安旅行へ行った時に撮った、お気に入りの写真を紹介してくれました! 鳴門大橋の奥行き、青空と海が映える1枚です♪ 写真を撮るのも好きな他、映画や温泉にもよく出掛け、リフレッシュしているそうです。

土佐山田支所管内より



吉川支所管内より



チャーミングで 元気なココアくん♪ ココア (♂) チワワ

ふわふわの毛並みがチャーミングなココアくん♪ 吉川町の西本陽司さんご家族のもとへ、1年半前に仲間入りしました。「色も似ているから、ピッタリやね!」と、飲むココアが由来でこの名前に決めたそうです。撮影中はカメラを見てテンションが上がり、散歩のあとにも関わらず元気に走り回っていました☆

ご出演の皆さま、 お疲れさまでした! 女性部大会・家の光大会で アトラクションに出演したみなさん

1月24日に行われたJA高知県女性部 土佐香美地区 女性部大会・家の光大会で、アトラクションに出演した各支部のみなさんです(詳しい内容は12ページのトピックスに掲載)。歌に踊りに演劇など、趣向を凝らした出し物で会場は毎年大盛り上がり! 内容はもちろん、衣装や小道具なども注目ポイントです☆

地区本部より



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



KE☆Nさんに習って、ヒューマビートボックスにチャレンジ！

1 地区本部 女性部大会・家の光大会を開催

女性部土佐香美地区は1月24日、女性部大会・家の光大会を開催。女性部員や家の光購読者、JA関係者など約200名が参加しました。

大会では、青壮年部夜須支部の廣岡勉さんが、平成31年度中国・四国地区JA青年大会組織活動実績発表「未来へつなぐ食育」を発表。その後、支部活動・家の光記事活用グループ活動について代表者が報告し、家の光協会中国四国普及文化局局長長秋谷進さんによる家の光情勢報告も行われました。

昼食は、バイキング形式のお手製料理を各支部が用意。地域の特産品を使用した料理や記事活用料理を堪能しました。

午後からは、一般社団法人日本ヒューマンビートボックス協会のKE☆Nさんを迎え「ヒューマンビートボックスを体感しよう」と題した講演を実施。部員らはKE☆Nさんのお手本を見ながら、ドラムサウンドなど様々な音を創りだし発声しました。また、趣向を凝らした各支部によるアトラクションも行われ、会場は笑顔で溢れました。



チーズフォンデュ作りで交流する参加者

2 地区本部 出会いのきっかけ作り実施

高知ぎっかけMAKEプロジェクト実行委員会主催で2月2日、独身男女の出会いの場を提供しようと、「食からはじまるen」謎解きはランチの後に」が開催されました。

これは、青壮年部土佐香美本部和行政がタイアップしたプロジェクト。今までの互いのノウハウを持ち寄り、食と農を通じた産・官・民連携による多様なきっかけや、出会いを生み出すと活動しています。

第2回目となる今回は男性9名、女性7名が参加。オリエンテーションやトークタイムをした後、チーズフォンデュづくりを行いました。グループに分かれてチーズを溶かし、食材を切っていくなど調理を通して緊張をほぐしていく参加者たち。青壮年部員が提供したナスやフルーツトマトなど、香美地区産品でランチを味わいました。

また、ランチの後は香美市の観光地龍河洞にある「謎壺屋」で謎解き脱出ゲームを実施。こうした料理やアトラクションによる交流の結果、2組のカップルが成立しました。

3 香北支所管内

演劇練習で交流！



小道具も用意し、いざ練習！

女性部香北支部員で構成される「オードリー美良布」は1月9日、香北支所2階で活動を行いました。このグループは、郷土芸能や創作ダンス、踊り、体操などを楽しみ、部員間の交流を行う組織。日常生活や身体の健康づくり、趣味などの情報交換も行い、親睦を深めています。

この日は、1月24日に開催された女性部大会・家の光大会への出場に向けて寸劇を交えた踊りを猛特訓！真剣かつ、笑いの絶えない空間で交流を深めました。

4 地区本部

シンガポールで視察・消費宣伝



消費宣伝の様子。その他、輸入・仲卸企業なども見学しました

香美地区のゆず、みかん担当職員と生産者が1月9日、14日、他JA職員らとシンガポールで、現地流通現場視察と消費宣伝を行いました。

量販店では、日本製品が数多く陳列されている様子に参加者からは驚いた様子。品目別の班に分かれた消費宣伝では試食・試飲などを行い、作物の知名度などを調査しました。参加した職員は「現地での知名度が高まりつつあることを直接実感できた。今後も、高知で1つのチームとして取り組む事が重要だと感じる」と感想を述べました。

5 地区本部

「農協の森」を協力し清掃



清掃を終え、気持ちもすっきりした様子です

女性部と青壮年部は1月21日、高知市春野町にある「農協の森」の清掃を実施。部員ら15名が参加しました。

「農協の森」には、昭和60年にJA高知女性組織協議会と高知県農協青壮年連盟が建立した「農協青年婦人希望の像」があります。協同の精神と未来農業への希望を次世代に伝える像の立つ森を綺麗にするため、協力して掃除に取り組みました。この活動は、県内の各地区女性組織が青壮年部と協力し、交替で毎月1回清掃を担当しています。

6 地区本部

農家の所得向上に向け商人塾を開催



潮田氏による講演の様子

香美地区版第5回商人塾が1月30日、土佐山田支所3階で開催されました。

今回は、生産者約70名が参加。前回に続き、農業生産法人うしおだ株式会社代表取締役の潮田武彦氏を講師に迎え、「いらと、小ねぎの儲け方各論」と題した講演を実施しました。

潮田氏は、いらと小ねぎそれぞれの品目別に栽培のポイントを解説。生産者らは、日本で唯一の農業専門コンサルタントに、反収向上と経営の発想ポイントを学びました。

初心者（家庭菜園）向け

種々な食べ方で花も楽しめるオクラ

えいのう～



独特のネバネバのもとには食物繊維として働くペクチンと糖タンパク質のムチン。血中のコレステロールを減らし、整腸効果や消化器を粘膜で覆って保護する効果があり、夏から秋にかけてのスタミナ野菜として優れています。食べ方は、刻んで生のままだけでなく、ゆでたり、炒めたり、天ぷら、サラダに、漬け物など、実に幅広いです。

フヨウに似た黄色い花は、菜園や庭先で、盛夏から中秋まで目を楽しませてくれます。また花オクラ（花を食べる専用の品種あり）はデリケートで、収穫したらその日に食べなければなりません。刻んでサラダの彩りを良くしたり、生のまま刻んで納豆に混ぜたりして特有の粘りを賞味します。

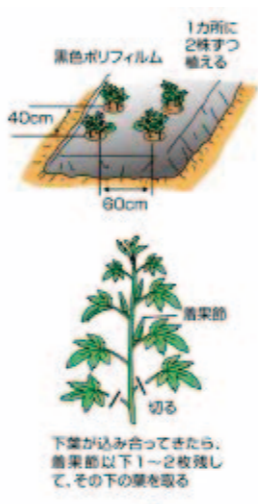
高温性で、昼は25～30度、夜は20～23度が適温。10度以下の低温では生育が停止し、葉が黄変、落葉してしまいます。買い求めた苗を植えたなら一向に伸びず、枯れてしまったりするという声をよく聞きますが、これは苗が低温に遭っていたり、植えた畑が寒過ぎる場合に多いのです。水不足と勘違いし、水をやり過ぎると地温が下がり過ぎ逆効果になったりし

ます。

自家育苗の場合には3号ポリ鉢に、一晚浸種した種子を4～5粒まき、20度ぐらいに保温して育て、2本立てにして本葉4～5枚の苗に仕上げ、十分暖かくなってから畑に植え付けます。多湿に弱いので、排水を良くして植えます。ネマトーダに弱いので、前作物に多発した畑は避けましょう。

初めは枝分かれせず、葉形からして込み合うことはないが、初期収量は少ないので、それを補うために1カ所2株植えるのがお勧めです。

収穫が始まったなら図のように株・果実の下の方の葉は順次摘み取り、盛んに伸びだしてきたら主枝の上の方を摘除して側枝に日を当



て、よく伸びるようにしましょう。半月に1回ぐらい、1株当たり大きじ1杯の化成肥料と油かすを、株の周りに軽く耕しこみます。

害虫には割合やられやすく、ようやく盛んに伸び始めるとアブラムシ・フキノメイガ・カメムシなどが発生します。発生を見たら早めに適応薬剤で防除しますが、近年は葉を巻いて産卵し、活発に食害するフタトガリコヤガの害が目立つ地域が増えてきました。被害葉は見つけ次第、葉と緒に切り取り、小さい幼虫は葉ごと手でつぶしてしまおうことが大切です。その後適応薬剤を丁寧に散布して防ぎましょう。

トマト

カリウム欠乏

トマトはカリウムを1番多く必要とする果実で、栽培において最も多く発生する欠乏症です。着果量が増え、トマトが肥大してくると、カリウムの供給量が間に合わなくなり葉先が黄化します。症状が進み、酷くなるとそこから葉カビ病や、灰色カビ病といった病害を招き、収量に影響する恐れがあるので注意が必要です。

〔対策〕

- ・堆肥や有機物を施用し地力を高めておきましょう。
- ・着果量が増えてくる前に、カリ資材を随時投入していきます。トマトにおいては過剰症はまず出ませんが、発病度合いを確認しながら随時施用してください。
- ・果実にカリが多く供給できるように、太らないような不要な果実は早めに摘果しましょう。
- ・症状が酷い葉は除去しましょう。



鉄欠乏

栽培において断続的に発生がある欠乏症です。過湿や過乾燥、低温などで根の機能が弱まり鉄の吸収が悪くなり、上位葉が葉脈を残して黄化・白化します。鉄は移行性が悪く、天候不順等が続くと光合成が鈍り発生が助長されます。症状が激しくなると枯死します。

〔対策〕

- ・過湿、過乾燥による根痛みを起こさないよう、土壌水分、ハウス内環境に気をつけましょう。
- ・水はけの悪い場合は畝を高くしたり、ヤシガラ等の土壌改良剤を投入します。逆に、水はけの良過ぎる場合は、敷き藁やマルチをして保水性を高めましょう。
- ・発生した場合、鉄資材を上位葉中心に葉面散布します。1回ではまず効果が見えないので、3～4回連続散布しましょう。



ユズ

春先の病害虫防除

ミカンハダニ

〔生態とその被害〕

雌成虫の体長は0.4～0.5mmで赤色をしており、3月ごろより増加を始め、5月～梅雨明け・9～10月に急増する場合があります（ただし、7～8月の盛夏期は高温により増殖量がやや低下します）。葉や果実が吸汁加害されると、白いカスレ様となり外観が損なわれ、樹体の光合成能力も低下します。

〔防除方法とポイント〕

12月～1月の厳冬期に防除を行わなかった場合は、アタックオイル（1000倍）を4月に散布します。ただし、ICホルダー（幹腐病対策）との混用、および14日以内の近接散布は薬剤の低下や葉害を生じる可能性がありますので行わないでください。



ハダニに吸汁された葉

そうか病

〔発生とその被害〕

葉・果実・枝にいぼ状の病斑が発生し、外観を激しく損ねます。旧葉の病斑で越冬し、発芽期以降は雨が降るたびに伝染、新しい病斑も感染源となります。果実には5～9月まで感染しますが、落弁後が最も感染率が高く、肥大するにつれて感染しづらくなります。

〔防除方法とポイント〕

春葉での発生を抑えるために、剪定時に発病葉枝を除去することが有効です。また、展葉初期（もつとも伸びた春芽が1cm程度）と落果始めに薬剤散布を行います。フルーツセイバー（2000倍・前日・3回）が有効です。



葉・果実上のいぼ状病斑

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

スターチスのいけ花がとても良かった。
(香美市香北町・42歳)

▼撮影時に見た、ハウス内に咲き誇るスターチスも凄く素敵でした！私が見たのはピンクと紫でしたが、いけ花に使われていた色、どれも綺麗ですよ！各地区でのイベント等、楽しく読ませていただきました。チャンスがあれば、ウォーキング等参加してみたいです。
(香南市野市町・68歳)

▼健康ウォークは基本、春・秋に開催しています。広報紙へ折り込むチラシをお見逃しなく！奈半利町の直販所「あいあい広場」に行ってみてください。「花のある暮らし」の花に癒されています。花言葉いいですね。レシピは参考にになります。
(香美市香北町・58歳)

▼今後も各地区の直販所をチェック！して、お誘いあわせのうえぜひご来場ください。花言葉、普段知る機会は少ないですが…色によって意味が違うものもあるので驚きますよね！少しずつ家庭菜園を始めています。参考になる記事があり、楽しく読んでいます。色々な情報楽しみにしています。
(香南市香我美町・51歳)

▼家庭菜園の記事、参考してください。たくさんの方が多く嬉しいですよ。おいしく作物が実りますように！

▼さて、1月号の特集①についての感想が多くありましたので、紹介したいと思います！

高知農業高校・農業大学校の特集よかったですよ。命の大切さ、尊さを学ぶことは生徒さんの卒業後の考え方、生き方、幸せを感じられる感性にも大きな収穫が得られる、大変いい教育だと思いました。
(香南市香我美町・64歳)

農家の後継ぎがいなくてよく話題になりますが、農業高校や農業大学校で農業を学ぶ若者が紹介されていて、頼もしく思えました。
(香美市土佐山田町・68歳)

高知県に農業を学ぶ学校が設立され、就農だけでなく、高い進学率があることは素晴らしいことだと思います。
(香南市赤岡町・54歳)

農業高校の紹介で生き生きとした生徒の活動をなつかしく読みました。以前寮生に食事の提供の仕事をしていたことがあったので。
(香南市吉川町・75歳)

若い人たちが色々な作物を作ってくれて高知県は最高ですね！色々研究をされていることがよく分かります。
(香美市土佐山田町・78歳)

▼就農する人、農や食に関わる仕事に就く人、今後も農に関する研究を続ける人、命について学ぶことができたからこそなりたいものができた人もいました。皆さんの今後の活躍も楽しみですね！

各種ローン相談会のご案内

毎週日曜日にローン相談会を開催しています。気軽に相談できる体制で、職員一同心よりお待ちしております。なお、4月の日程および開催場所につきましては、下記のとおりとなっています。

4月 5日(日) 9:00～12:00 野市支所
4月 19日(日) 9:00～12:00 土佐山田支所

【連絡先】 高知県農業協同組合 香美地区本部

〒781-5295 香南市野市町西野2704-2
TEL.0887-56-0121

野市支所	56-0921	物部支所	58-3105
香北支所	59-2321	土佐山田支所	53-2155
吉川支所	55-2117	赤岡支所	55-2151
夜須支所	55-2155	香我美支所	55-3135
香美営農経済センター	56-2372		
特産センター	56-0061	車輛センター	56-0314
農機センター	53-4221	LPガスセンター	53-4353
JA共済中央サービスセンター		088-864-5050	
JA葬祭会館「ルミエールとさかみ」56-5911 (24時間対応)			

INFORMATION

お知らせ

廃ポリ・廃プラ回収日

◆ 廃ポリ	
物部支所	とき：4月 8日(水) 午前9時～11時
香北支所	とき：4月 9日(木) 午前9時～11時
土佐山田支所	とき：4月10日(金) 午前9時～11時
野市支所	とき：4月17日(金) 午前9時～11時
夜須支所	とき：4月14日(火) 午前8時～9時30分
吉川・香我美・赤岡支所	とき：4月16日(木) 午前8時～10時

◆ 廃プラ(ビニール)	
野市支所	とき：4月 1日(水) 午前9時～10時

回収場所

物部支所は物部集出荷場、香北支所は生姜予冷庫前、土佐山田支所は土佐山田購買課西側駐車場。野市支所、夜須支所、吉川・香我美・赤岡支所は旧香我美ライスセンターとなっています。

回収にあたっての ご注意

ビニール・ポリ以外の異物(泥土・ゴミなど)が付着すると、費用負担が多くかかり、何よりも土の微粒子等が飛散することにより近隣住民に大きなご迷惑となります。回収にあたり、異物を十分に取り除いて頂きますようお願いいたします。

* 地区担当者のつぶやき *

先日、香美地区 園芸部 部長の竹島章さんに連絡をいただき、ほ場におじゃましました。するとそこには…なんと、とてつもなく大きなダイコンが!! 縦横とも「これは本当にダイコン!?!」と思いきり。普通のサイズと比べるとご覧の通り! 食べるのが大変だ〜…!!

この冬は暖かかったので、作物が育ちすぎたという話をよく聞きます。もし「こんな珍しいものができた!」「面白いから紹介したい!」というものがあれば香美地区本部 組合員課までお知らせください! (井伏)

これが
普通のサイズの
ダイコンです…!

